

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

講義名	再生型都市・建築論 (Regenerative Cities and Architecture)
担当教員名	中島弘貴
単位数(コマ数)	1
講義曜日・時限	金曜日・6～7限
講義目的	持続可能性を見直す概念として、再生(Regeneration)が注目されている。本概念は、気候変動の緩和・適応といった環境再生に限らず、社会やガバナンスの再生も併せて企図する包括的な枠組みである。人口減少や高齢化、気候変動、生成AIによる技術革新などが同時並行で起こる複雑な世界の中で、どのように包括的に都市や建築をかたちづかっていくのか。この再生という概念は、そうした複雑な問題を包括的に解決しようというアプローチだと捉えられる。本講義では、そうした萌芽的な再生型の都市・建築のあり方について、多面的に見識を深めていくことを目指す。
成績評価方法	出席と、講義中に課される課題によって評価する。

No.	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル(いずれも仮)
1	5月31日	6限	中島弘貴	ハイブリッド	再生型都市・建築に関する歴史的展開
2	5月31日	7限	伊藤 いずみ	ハイブリッド	社会的起業家によるジャスト・トランジションの可能性
3	6月7日	6限	新保 奈穂美	ハイブリッド	共生と包摂のための都市緑地
4	6月7日	7限	安居 昭博	フルオンライン	オランダ・京都におけるサーキュラーデザイン
5	6月14日	6限	羽鳥 達也	ハイブリッド	人口減少を見据えた再生型建築・都市・インフラのあり方
6	6月14日	7限	清野 新	フルオンライン	世界の再生型都市・建築
7	6月21日	6限	連 勇太郎	ハイブリッド	計画論としてのcommonsアプローチ
8	6月21日	7限	石田 遼	ハイブリッド	地域づくりの新しいファイナンス
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					